

障がい理解のための啓発事業について

相談支援事業所連絡会

1 谷口先生講演会報告について

平成21年2月24日、レディヤンかすがいにて愛知県障がい者相談支援スーパーバイザーである谷口明広氏を招き、「地域自立支援協議会における相談とは～障がい福祉サービス事業所の役割～」をテーマとし講演会を開催した。

(1) 開催目的

- ア 相談が地域の課題を抽出し、町を変えていくための道具となることを再認識する。
- イ 1事業所で抱え込む完結型のサービス体制ではなく、様々な機関と連携していくことの重要性を再認識する。

(2) 対象者

障がい福祉サービス事業所従事者等

(3) 講演会の内容

- ア 最新の自立支援法の情報（見直し内容を含めて）
- イ 谷口先生の体験談
- ウ 相談支援事業について
- エ 相談支援事業所の挨拶等

当日は、障がい福祉サービス事業所だけではなく、多方面の分野にわたる方の参加があり、相談支援について、事業所だけではなく関心度の高さを感じた。参加者にはアンケートの提出を依頼した。（アンケート結果の詳細については別紙参照）。

アンケートの結果から見ても、今回の講演会は、大変有意義な機会であったのではないかと思う。さらに、開催目的であった内容については、時間の関係上もう少しお話しただければ良かったという感もあるが、来年度に企画する講演会に繋げていきたいと考えている。また、相談支援事業所に対しての期待を感じる回答もあったため、来年度の課題として認識していきたい。

2 来年度の障がい理解・普及啓発の取り組みについて

障がい理解のための啓発事業を、相談支援事業所が協働し、来年度から本格的に始動させていくことを予定している。

(1) キャラバン隊の名称

障がい理解啓発キャラバン隊 チーム・メッセンジャー

(2) 対象者

市民（概ね10名以上）

(3) 活動内容

- ア 障がい理解のための講座やワークショップ
- イ 講演会
- ウ 福祉体験活動 等

(4) 今後の予定

パンフレット等を作成し、チーム名、及び事業の広報を図り、活動を展開する。